

Topics

香川大学のトピックス(10月～2月)を紹介します。 ※ 詳しい記事はQRコードよりご覧いただけます。

さぬき再犯防止プロジェクトPROSが「内閣総理大臣表彰」を受賞



香川大学さぬき再犯防止プロジェクトPROS (Prevent Re-Offense Sanuki)が、これまでの再犯防止等に関する活動を高く評価され、内閣総理大臣から令和5年安全安心なまちづくり関係功労者として表彰されました。本表彰は、犯罪に強い社会の実現のため、安全安心なまちづくりの推進に関し、顕著な功績又は功労のあった個人又は団体を顕彰し、もって安全安心なまちづくりに関する優れた取組を広く普及することを目的としているものです。



香川大学HP
詳細記事へ

香川大学博士フェスティバルを開催しました



このイベントは、令和6年4月開設予定の創発科学研究科博士後期課程を含む、本学大学院の博士(後期)課程について紹介を行うとともに、博士(後期)課程の魅力や社会からの評価、学生への支援等について広く周知し、進学を促進することを目的として今年度初めて開催しました。終了後のアンケート調査でも博士(後期)課程への進学意向が「高まった」との回答が多く、有意義なイベントとなりました。



香川大学HP
詳細記事へ

第75回香川大学祭を幸町キャンパスで開催



第75回大学祭のテーマは「咲(えみ)」。かつての賑わいを取り戻し、学生一人ひとりの生き生きとした顔や満面の笑みが見られる大学祭にしたいというH.O.P.(大学祭実行委員会)の想いが込められたもの。ステージ発表・企画展示、模擬店出店、お笑い芸人ライブ、香川大学キャンパスコレクション等様々な企画が催され、多くの方にご来場いただきました。大学祭は、若さいっぱい溢れた情熱で盛大に幕を閉じました。



香川大学HP
詳細記事へ



香川大学公式
Instagramへ

社会実験「エキキタパークプロジェクト(経済学部西成ゼミ)」実施



令和5年11月に高松駅北側道路(市道高松駅北線)を車両通行止めとすることで、道路空間での滞在促進を狙いとする社会実験を行いました。1つ目は、ベンチや人工芝等による滞在環境の魅力化。2つ目は県産広葉樹の魅力と可能性の発信。3つ目はチョークアートや讃岐提灯の夜間ライトアップ、讃岐獅子舞の演舞といったイベントを通じたにぎわいづくりです。その結果、たくさんの方が歩行者空間化された駅北線に足を運んでくださいました。



詳細はこちらのpdfから

『極め付け四国鉄旅第2弾～さぬきの文化探訪～善通寺』を実施



香川大学とJR四国は、共同研究による連携事業として“地域の魅力の再発見”と“地域に貢献する人材育成”を目的とし、昨年12月9日、2回目となる『極め付け四国鉄旅～さぬきの文化探訪～』を実施。今回は善通寺市の歴史文化について探求しました。香川大学教員による貸切列車内・現地での「特別講義」と学生ガイドによる「まちあるき」を組み合わせた「学びのツアー」を通して、ここでしかできない特別なツアーとして実現し、大盛況のうちに終えることができました。



当日の動画もご覧いただけます

香川へお帰り! 郷土料理でおもてなし!



本学では、学生支援の一環として「学生応援Day」を設け、各キャンパスで、前期4回昼食(カレー、丼等)を提供してきました。今回1月の「学生応援Day」では、【香川へお帰り】と題して、香川県の郷土料理(あん餅雑煮・しっぽくうどん)を各キャンパスの学生に提供しました。県外出身の学生には香川の食文化に触れてもらうとともに、県内出身の学生についても、家庭の味とは違った味を楽しむ機会となり、多くの学生で賑わいました。



幸町キャンパスの様子facebook



医学部キャンパスの様子facebook

香川大学から保護者の皆様へ



OLIVE 通信 vol.12

2024.4

香川大学広報室 〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1 Tel.087-832-1027 Mail.kouhou-h@kagawa-u.ac.jp

香川大学生の保護者の皆様方、お子様たちの新年度をいっそう充実したものにすべく、本学一丸となって取り組んでまいります。

今年度から、香川大学は全学をあげて東京藝術大学との連携事業を拡充します。「アート」は大学教育に大きな力を与えてくれると信じています。

私事ですが、私は20代の頃から、日比野克彦さん(現在の東京藝術大学学長)のひそかなファンでした。彼は、伝統芸術の意匠というよりは、アバン

ギャルド(型破りな先導者)といった振る舞いをしていました。実は多くの本を執筆されています。たとえば、日比野克彦『100の指令』(朝日出版社)、ここには次のような命令文が綴られています。



香川大学理事・副学長(教育担当) 野崎 武司

- 色の名前を考えよう
- 目を閉じてまぶたの裏を見てみよう
- 口の中をペロで触ってどんな形があるか探ってみよう
- りんごはなぜりんごなのかいろいろな人に聞いてみよう
- 靴の裏には今日一日歩いてきたものがくっついてきていることを想像しよう

「絵を描くということは、紙に絵の具で、絵を描くことだけじゃない。刺激を受けて、イメージを持つことが、絵を描くこと」。私はこうした言説に触発されていました。

本学の創造工学部は、いち早く「アート」をカリキュラムに組み込んでいます。工学系の学生が様々な芸術活動にチャレンジするのです。その成果は、グッドデザイン・ニューホープ賞、学生ビジネスプランコンテスト・アイデア賞などの受賞に結びついていきます。まさにアートは、絵の具で絵を描くことだけではない、と痛感させられます。

これから東京藝術大学と高い感度で交流を進める機会の創出に全力をもって取り組みたいと思います。



香川大学支援基金

●ご支援いただいた方は税制上優遇措置が受けられます

ご寄附の方法が選べます

■クレジットカードや振込用紙など寄附方法をお選びいただけます。ご利用いただけるクレジットカードの種類は支援基金のホームページをご覧ください。

香川大学から感謝を込めて

■ご寄附いただいた方全員 ご了承を得て、ご芳名を大学ホームページ等に掲載いたします。
■個人10万円以上、法人・団体30万円以上寄附された方 感謝状と記念品の贈呈/銘板による顕彰(ご芳名の銘板を学内に掲示し、末永く顕彰いたします。)

詳しくは、香川大学支援基金ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/kikin/>

